

家屋・家財の被害軽減

家屋の浸水を防ぎましょう

■ 簡易水防工法は、家庭にある物を使って家屋への浸水の流入を防ぐ方法です。水深が浅い段階では有効です。玄関などの出入口だけでなく、床下への浸水の防止も重要です。

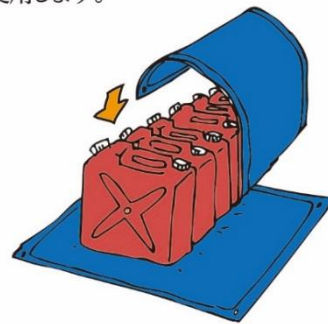
ごみ袋による簡易水のう

40リットル程度の容量のごみ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れて閉めます。これをダンボール箱に入れ、連結して使用します。



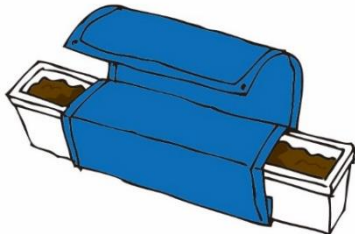
ポリタンクとレジャーシート

10リットル又は20リットルのポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み、連結して使用します。



プランターとレジャーシート

土を入れたプランターを、レジャーシートで巻き込み使用します。



止水板

長めの板などを使用し、出入口からの浸水を防ぎます。



できることから始めましょう

日頃から落葉などの掃除をして、水はけを良くしておきましょう。



家財の被害を防ぎましょう

大切なものは高いところへ

通帳・保険証・パスポートなどの重要書類や、移動できる家電製品、思い出のアルバムなどは、浸水しない高い場所へ移動しておきましょう。



被害を減らしましょう

大雨で下水が逆流し、トイレや排水溝から水が噴き上がることがあります。水を入れたビニール袋を便器の中に入れておいたり、排水溝の上に置いておくと、水の噴き上がりを抑えられます。

